

一般会計

子育て支援
拠点施設整備事業
などに

7506万円を追加補正

総額79億2973万円となる

質疑

補正の主なもの

●一般会計補正予算の主なものは、

・公葬にかかる費用	170万円
・肢体不自由児通所医療費	143万円
・放射性物質検査委託料（保育園の給食）	126万円
・子育て支援拠点施設整備事業費	
（太陽光発電などの整備）	
・環境基本計画策定業務委託料	2300万円
・暴風・豪雪被害対策事業補助金	300万円
・畜産規模拡大支援事業補助金	139万円
（初妊牛の導入）	
・農地集積協助力金	1538万円
・青年就農給付金	105万円
・災害弔慰金	600万円
などで、財源は国・県支出金、繰越金などで対処します。	750万円

■省エネルギービジョンと環境基本計画

議員 環境基本計画がもとにあつて省エネルギービジョン計画があると認識します。

環境基本計画の策定業務委託料の補正が6月に出されましたが、その内容を伺います。

当局 環境基本計画は環境基本条例がベースとなっています。また、省エネルギービジョンもその一環のなかで論じられており、今回エネルギーの方も同じ歩調でいきたいと考えています。昨年の3・11以来、環境およびエネルギーに関する考え方が変わってきたところもあり、見直し予定を1年前倒しで評価検証を行い、あらたに計画を策定していくものです。

■保育園の給食の放射性物質検査

議員 保育園の給食に関する放射性物質の検査について、その詳細を伺います。
当局 町内5園で提供された1週間分の給食をまとめて検査をし、安全性を確保していきたいと考えています。月1回の検査になります。その結果を公表していきます。

■子育て支援拠点施設整備でのエネルギー対策

議員 子育て支援施設整備のなかで太陽光発電装置と蓄電池を整備導入するということですが、現段階でこのメーカーのものを採用するか決定していますか。
当局 予定している機種などはありますが、メーカーまでは決定していません。規模については太陽光発電は10キロワット、蓄電池は15キロワットアワーで整備する予定です。



おいしい給食（ひがしね保育園）